

J. I. H. F. OFFICIAL GAME SHEET の記入マニュアル

【改訂第6版】

1 記入要領（表面）

(1) ^{イベント} Event（大会の名称）の欄

- ① 大会名を記入する。（記入例1）

Event	第78回 全日本アイスホッケー選手権大会
-------	----------------------

(2) ^{プレイス} Place（試合の開催地、競技場名）の欄

- ① 試合の開催地（または開催地の連盟）と競技場名を記入する。
（記入例2）

Place	札幌、札幌市月寒体育館
-------	-------------

(3) ^{デイト} Date（試合の開催日）の欄

- ① 試合を開催した年月日（曜日）を記入する。（記入例3）

Date	平成22年2月14日(日)
------	---------------

- ※ 外国のチームが出場している試合や大会
の場合には、英語で記入してもよい。（記入例4）

Date	February14, 2010(Sun)
------	-----------------------

(4) ^{スタート} Start（試合開始予定時刻）の欄

- ① 試合開始予定時刻を記入する。（記入例5）

Start	14:00
-------	-------

(5) ^{スペクテイターズ} Spectators（観客入場者数）の欄

- ① できるだけ正確な観客入場者数を記入する。（記入例6）

Spectators	1,972
------------	-------

(6) ^{ゲームナンバー} Game No.（試合番号）の欄

- ① リーグ戦など、試合数が複数になる大会には、あらかじめ試合の組み合わせに応じて、ゲームナンバー（試合番号）を定め、その番号を記入する。
（記入例7）

GameNo.	32
---------	----

(7) ^{ホーム チーム} Home Team(A), ^{ビジティング チーム} Visiting Team(B)（ホームチーム名、ビジターチーム名）の欄

- ① Home Team(A)の欄にホームチーム名を記入する。
② Visiting Team(B)の欄にビジターチーム名を記入する。

（記入例8）

Home Team (A)	日本製紙クレインズ
---------------	-----------

Visiting Team (B)	王子イーグルス
-------------------	---------

(8) ^{ナンバー} No. , ^{ファミリー} Family and ^{アンド ギブン ネーム} Given Name（選手の背番号、選手の氏名）の欄

- ① No.の欄に選手の背番号を記入する。
② Family and Given Name の欄に選手の氏名（名字、名前）を記入する。

※ 選手の氏名を記入しない場合には、空欄のままにしないで横線（-）を記入する。また、No.の欄にも横線（-）を記入する。

- ③ キャプテンには、選手の氏名の右側に (C) を記入する。
 ④ アシスタント・キャプテンには、選手の氏名の右側に (A) を記入する。
 ⑤ ベスト・プレイヤーには、選手の氏名の右側に (BP) を記入する。
 ※ ベスト・プレイヤーを3名選出した場合には、(BP1), (BP2), (BP3)と記入する。
 (記入例9)

No.	Family and Given Name (+BP+C/A)
30	〇〇 〇〇
31	〇〇 〇
6	〇〇 〇〇
22	〇〇 〇〇
16	〇〇 〇〇 (C)
8	〇 〇〇 (A)
11	〇〇 〇〇〇 (A)

(9) Pos, Y-N, SoG (選手のポジション, 出場記録, 選手別のシュート数) の欄

① Pos (Position) の欄に選手のポジションを記入する。

- ・ゴールキーパーの選手には、GK を記入する。
- ・ディフェンスの選手には、D を記入する。
- ・フォワードの選手には、F を記入する。

② Y-N の欄に出場記録を記入する。

- ・試合中に氷上でプレイした場合には、Y を記入する。
- ・試合中に氷上でプレイしなかった場合には、N を記入する。
- ※ 代行選手としてペナルティ・ベンチに入った場合には、出場とみなし Y を記入する。
- ※ 試合中に氷上でプレイしなかった選手が反則を科せられた場合には、出場とみなし Y を記入する。

③ SoG (Shot on Goal) の欄に選手別のシュート数を記入する。

- ・相手チームのゴールキーパーがセーブしたシュート数と得点の合計を、選手ごとに記入する。
- ※ ゲーム・ウィニング・ショット (シュート・アウト) を行った場合には、有効な得点をした選手に限り、それまでのシュート数に1(本)を加算して記入する。
- ・ゴールキーパーがセーブしたシュート数とは、ゴールの枠内に放たれ、相手チームのゴールキーパーがブロックしたシュート数を表す。
- ・空シュートや相手チームのプレイヤーがブロックしたシュートは、シュート数に含めない。
- ・出場しなかった (試合中に氷上でプレイしなかった) 選手の SoG の欄には、横線 (—) を記入する。
- ※ 選手の氏名や背番号を記入しないで横線 (—) を記入した場合には、右側の Pos, Y-N, SoG の欄にも横線 (—) を記入する。

(記入例10)

No.	Family and Given Name (+BP+C/A)	Pos	Y-N	SoG
30	〇〇 〇〇	G	Y	0
31	〇〇 〇	G	N	—
6	〇〇 〇〇 (BP1)	D	Y	2
22	〇〇 〇〇	D	Y	0
16	〇〇 〇〇 (C)(BP2)	F	Y	5
8	〇 〇〇 (A)	F	Y	3
11	〇〇 〇〇〇 (A)	F	Y	7
3	〇〇 〇〇	D	Y	1
40	〇 〇〇〇 (BP3)	F	Y	4
—	—	—	—	—

(10) ^{ゴールズ} Goals (得点) の欄

- ① ^{ナンバー} # の欄に得点順 (何点目の得点か) を数字で記入する。
- ② ^{タイム} Time の欄に得点した時間 (累計時間) を記入する。
 (記入例 11) 第1ピリオド 8分34秒は, 08:34 と記入する。
 第2ピリオド12分34秒は, 32:34 と記入する。 ※ 1つのピリオドが20分間の場合
 第3ピリオド12分34秒は, 52:34 と記入する。 ※ 1つのピリオドが20分間の場合
- ③ G の欄に得点した選手の背番号を記入する。
- ④ A1 の欄に第1アシスト選手の背番号を記入する。第1アシスト選手がいない場合には, 横線 (—) を記入する。
- ⑤ A2 の欄に第2アシスト選手の背番号を記入する。第2アシスト選手がいない場合には, 横線 (—) を記入する。
- ⑥ ^{ゲーム シチュエーション} GS (Game Situation) の欄に, 得失点時における両チームの滞氷選手数の状況を, 記号や数字で記入する。
 ・両チームの滞氷選手数が同人数 (5:5, 4:4, 3:3) の場合には, EQ を記入する。
 ・滞氷選手数が1人多いパワープレイ (5:4, 4:3) の場合には, +1 を記入する。
 ・滞氷選手数が2人多いパワープレイ (5:3) の場合には, +2 を記入する。
 ・滞氷選手数が1人少ないショートハンド (4:5, 3:4) の場合には, -1 を記入する。
 ・滞氷選手数が2人少ないショートハンド (3:5) の場合には, -2 を記入する。
 ・ペナルティ・ショットにより得点した場合には, PS を記入する。
 ・エンプティネットの状況で得点した場合には, EN を記入する。
 ※ エンプティネットの状況で, パワープレイやショートハンドで得点した場合にも, EN を記入する。
 ※ ゴールキーパーがプレイヤーズ・ベンチにもどり, 交代のプレイヤーが出場していた状況で得点した場合でも, 両チームの滞氷選手が同人数であれば, EQ を記入する。

(11) P1,P2,P3,P4,P5,P6 (得点したチームの滞氷選手の背番号) の欄

- ① 得点したチームの滞氷選手の背番号を記入する。

(12) N1,N2,N3,N4,N5,N6 (失点したチームの滞氷選手の背番号) の欄

- ① 失点したチームの滞氷選手の背番号を記入する。

(記入例 12)

Goals																	
#	Time	G	A1	A2	GS	P1	P2	P3	P4	P5	P6	N1	N2	N3	N4	N5	N6
1	05:23	16	44	7	EQ	1	7	9	44	16	71	33	3	8	15	10	27
2	07:49	75	30	—	EQ	1	11	5	75	30	—	33	49	4	28	19	—
3	23:58	12	—	—	EQ	1	77	4	12	—	—	33	6	22	13	—	—
4	30:05	44	9	—	+1	1	7	9	44	16	71	33	3	8	15	27	—
5	33:19	5	34	41	+2	1	11	5	34	30	41	33	21	56	16	—	—
6	36:37	71	7	—	-1	1	7	9	16	71	—	33	3	4	15	16	27
7	45:40	30	—	—	-2	1	77	11	30	—	—	70	21	22	15	10	13
8	52:12	16	—	—	PS	16	—	—	—	—	—	70	—	—	—	—	—
—	56:33	—	—	—	PS	34	—	—	—	—	—	70	—	—	—	—	—
9	59:56	44	16	7	EN	1	7	9	44	16	71	13	3	8	15	10	27
10	GWS	18	—	—	PS	18	—	—	—	—	—	70	—	—	—	—	—

※ ペナルティ・ショットにより得点した場合には、#の欄に得点順（何点目の得点），Time の欄に得点した時間（累計時間），G の欄に得点した選手の背番号，GS の欄に PS, P1 の欄に得点した選手の背番号を記入し，N1 の欄に失点したゴールキーパーの背番号を記入する。その他の欄には横線（-）を記入する。

※ ペナルティ・ショットを行い、ノーゴールとなった場合には、Time の欄にペナルティ・ショットを行った時間（累計時間），GS の欄に PS, P1 の欄にペナルティ・ショットを行った選手の背番号を記入し，N1 の欄に滞氷したゴールキーパーの背番号を記入する。その他の欄には横線（-）を記入する。

→（記入例 12）の第 3 ピリオド 16 分 33 秒の記載を参照。

※ ゲーム・ウィニング・ショットにより有効な得点をした場合には、#の欄に得点順（何点目の得点），Time の欄に GWS, G の欄に有効な得点をした選手の背番号，GS の欄に PS, P1 の欄に有効な得点をした選手の背番号，N1 の欄に失点したゴールキーパーの背番号を記入する。その他の欄には横線（-）を記入する。

※ 認定ゴールによる得点も、通常の得点と同様に記入要領に基づいて記録する。

(13) ^{ペナルティズ} Penalties（反則）の欄

- ① Time の欄に反則をした時間（レフェリーが反則を通告した時間）を累計時間で記入する。
 - ・試合終了後の反則には、60:00 と記入する。 ※ ただし、延長戦を行わなかった場合。
 - ② No. の欄に反則を科せられた選手の背番号を記入する。
 - ※ チームにベンチ・マイナー・ペナルティが科せられた場合や、チーム・オフィシャルにペナルティが科せられた場合には、No. の欄にチームから指名され代行としてペナルティ・ベンチに入った選手の背番号を記入する。ただし、チーム・オフィシャルにペナルティが科せられた場合には、裏面の Notes の欄に特記する。
 - ③ Min の欄にその選手に科せられた反則の分数（ペナルティタイム）を記入する。
 - ・マイナー・ペナルティの場合には、2 を記入する。
 - ・ベンチ・マイナー・ペナルティの場合には、2 を記入する。
 - ・メジャー・ペナルティの場合には、5 を記入する。
 - ・ミスコンダクト・ペナルティの場合には、10 を記入する。
 - ・ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの場合には、20 を記入する。
 - ・マッチ・ペナルティの場合には、25 を記入する。
 - ・ペナルティ・ショットの場合には、0 または PS を記入する。 ※ 反則の分数の合計には加算しない。
- ※ ダブル・マイナー・ペナルティの場合には、同じ種類の反則であっても、2つのマイナー・ペナルティとして 2 行（2 段）にして記入する。

- ④ ^{オフエンス} Offence の欄に反則内容（反則名）を略語で記入する。

※ オフィシャル・ゲーム・シートの裏面の略語表に記載されていない反則内容（反則名）には、OTHER を記入する。また、裏面の Notes の欄に特記する。

- ⑤ Start の欄に反則計時の開始時間を累計時間で記入する。
 - ・試合終了後の反則には、Start の欄に 60:00 と記入する。 ※ ただし、延長戦を行わなかった場合。
- ⑥ End の欄に反則計時の終了時間を累計時間で記入する。
 - ・試合終了までに反則時間が終了しなかった場合には、End の欄に 60:00 と記入する。 ※ ただし、延長戦を行わなかった場合。
 - ・試合終了後の反則には、End の欄に 60:00 と記入する。 ※ ただし、延長戦を行わなかった場合。

◎マイナー・ペナルティの記入例（記入例 13）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
01:56	15	2	TRIP	01:56	03:56

◎ベンチ・マイナー・ペナルティの記入例（記入例 14）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
02:05	T26	2	TOO-M	02:05	04:05

※ No.の欄にはチームから指名され代行としてペナルティ・ベンチに入った選手の背番号に T をつけて記入する。

◎ダブル・マイナー・ペナルティの記入例〔同じマイナー・ペナルティの場合〕（記入例 15）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
03:14	13	2	HI-ST	03:14	05:14
03:14	13	2	HI-ST	05:14	07:14

※ 同じ種類の反則内容(反則名)であっても2行(段)にして記入する。

◎ダブル・マイナー・ペナルティの記入例〔異なるマイナー・ペナルティの場合〕（記入例 16）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
03:14	13	2	ELBOW	03:14	05:14
03:14	13	2	ROUGH	05:14	07:14

◎マイナー・ペナルティ+ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの記入例（記入例 17）

※ ペナルティ・タイムが終了する前に、ペナルティ・ベンチから離れた場合

※ いさかいの最中に、ペナルティ・ベンチから離れた場合

※ 氷上にいない選手で、特定できる選手がニュートラルゾーンや自チームのアタッキングゾーンへスティックその他の物を投げ入れた場合等

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
03:43	18	2	L-BCH	03:43	05:43
03:43	18	20	GA-MI	03:43	60:00

※ 反則をした時間とゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの反則計時の開始時間を一致させる。また、反則計時の終了時間を 60:00 と記入する。

※ いさかいの最中に、最初にペナルティ・ベンチから離れた選手には、ダブル・マイナー・ペナルティとゲーム・ミスコンダクト・ペナルティを追加して記入する。（記入例 18）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
03:43	19	2	L-BCH	03:43	05:43
03:43	19	20	GA-MI	03:43	60:00
03:43	19	2	L-BCH	05:43	07:43
03:43	19	2	L-BCH	07:43	09:43
03:43	19	20	GA-MI	60:00	60:00

※ 2つ目のゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの反則計時の開始時間と反則計時の終了時間を 60:00 と記入する。

◎ミスコンダクト・ペナルティの記入例（記入例 19）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
03:52	29	10	MISC	03:52	13:52

※ 反則内容(反則名)がわかるように記入する。Min の欄には 10 を記入する。

◎マイナー・ペナルティ+ミスコンダクト・ペナルティの記入例（記入例 20）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
04:39	17	2	CHE-B	04:39	06:39
04:39	17	10	MISC	06:39	16:39

※ マイナー・ペナルティの反則計時の終了時間とミスコンダクト・ペナルティの反則計時の開始時間を一致させる。

◎2度目のミスコンダクト・ペナルティを科せられて退場した場合の記入例（記入例 21）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
04:39	21	2	CHE-B	04:39	06:39
04:39	21	10	MISC	06:39	16:39
21:45	21	2	CHE-B	21:45	23:45
21:45	21	20	GA-MI	21:45	60:00

※ 2度目に科せられたミスコンダクト・ペナルティをゲーム・ミスコンダクト・ペナルティとして記入する。また、反則計時の終了時間を60:00と記入する。

◎ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの記入例（記入例 22）

※ 競技エリア外にスティックその他の物を投げる行為をした場合等

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
04:57	37	20	THR-ST	04:57	60:00

※ 反則内容（反則名）がわかるように記入する。Minの欄には20を記入する。

◎メジャー・ペナルティ+ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの記入例（記入例 23）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
05:18	16	5	CROSS	05:18	10:18
05:18	16	20	GA-MI	05:18	60:00

※ 反則をした時間とゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの反則計時の開始時間を一致させる。また、反則計時の終了時間を60:00と記入する。

◎マッチ・ペナルティの記入例（記入例 24）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
37:59	31	25	H-BUT	37:59	60:00

※ 反則をした時間とマッチ・ペナルティの反則計時の開始時間を一致させる。また、反則計時の終了時間を60:00と記入する。Minの欄には25を記入する。

◎ピリオド終了後に反則を科せられた場合の記入例〔第1ピリオド終了後の場合〕（記入例 25）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
20:00	27	2	ROUGH	20:00	22:00

※ 反則をした時間、反則計時の開始時間を、それぞれピリオドの終了時間で記入する。

◎試合終了までに反則時間が終了しなかった場合の記入例（記入例 26）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
58:47	8	2	INTRF	58:47	60:00

※ ペナルティの反則計時の終了時間を60:00と記入する。

◎複数の反則が科せられ試合終了までに反則時間が終了しなかった場合の記入例（記入例 27）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
59:03	32	2	CHE-B	59:03	60:00
59:03	32	10	MISC	60:00	60:00

※ 試合終了までに、計時しなかった反則の開始時間と終了時間を60:00と記入する。

◎試合終了後に反則を科せられた場合の記入例（記入例 28）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
60:00	27	2	ROUGH	60:00	60:00

※ 反則をした時間、反則計時の開始時間、反則計時の終了時間を、それぞれ 60:00 と記入する。

◎反則によるペナルティ・ショットの場合の記入例（記入例 29）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
27:06	9	0	THR-ST	27:06	27:06

※ 反則をした時間、反則計時の開始時間、反則計時の終了時間を、それぞれ同じ時間で記入する。

※ 反則の分数を 0 または PS と記入する。したがって、反則の分数の合計に加算しない。

◎ペナルティ・ショット+ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの記入例（記入例 30）

※ 氷上にいない選手で、特定できる選手が自チームのディフェンディングゾーンへスティックその他の物を投げ入れた場合

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
29:15	32	0	THR-ST	29:15	29:15
29:15	32	20	GA-MI	29:15	60:00

※ 反則をした時間、反則計時の開始時間、反則計時の終了時間を、それぞれ同じ時間で記入する。

※ 反則の分数を 0 または PS と記入する。したがって、反則の分数の合計に加算しない。

※ 反則をした時間とゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの反則計時の開始時間を一致させる。また、反則計時の終了時間を 60:00 と記入する。Min の欄には 20 を記入する。

◎ ディレイド・ペナルティがウォッシュアウトされた場合の記入例（記入例 31）

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
32:17	9	—	HOOK	—	—

※ ウォッシュアウトされた時間、選手の背番号、ウォッシュアウトされたペナルティの内容を記入する。

※ 反則の分数、反則計時の開始時間、反則計時の終了時間は横線（—）と記入する。したがって、反則の分数の合計に加算しない。

◎チーム・オフィシャル（チームの役員）にゲーム・ミスコンダクト・ペナルティが科せられた場合の記入例（記入例 32） ※ 裏面の Notes（備考欄）に退場した役員の役職や氏名等を記入する。

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
38:49	T	20	L-BCH	38:49	60:00

※ 選手の背番号の欄に T を記入する。

◎チーム・オフィシャル（チームの役員）にマッチ・ペナルティが科せられた場合の記入例（記入例 33） ※ 裏面の Notes（備考欄）に退場した役員の役職や氏名等を記入する。

Penalties					
Time	No	Min	Offence	Start	End
38:49	T	25	FISTI	38:49	60:00

※ 選手の背番号の欄に T を記入する。

ゲーム サマリー
 (14) Game Summary (合計) の欄

- ① G (Goal) の欄に両チームの各ピリオドの得点を記入する。また、その総合計を TOTAL の欄に記入する。(A : ホームチーム, B : ビジターチーム)
- ・延長戦を行った場合には、OVT の欄に得点を記入する。ただし、延長戦やゲーム・ウィニング・ショットを行わなかった場合には、横線 (—) を記入する。
 - ※ ゲーム・ウィニング・ショット (シュート・アウト) を行った場合には、得点したチーム (勝ちチーム) の GWS の欄に、ゲーム・ウィニング・ショットによる有効な得点として 1 (点) を記入する。失点したチーム (負けチーム) の GWS の欄に 0 を記入する。
- ② SOG の欄に両チームの各ピリオドのシュート数 (相手チームのゴールキーパーがセーブしたシュート数と得点数の合計) を記入する。また、その総合計を TOTAL の欄に記入する。(A : ホームチーム, B : ビジターチーム)
- ・延長戦を行った場合には、OVT の欄にシュート数を記入する。ただし、延長戦やゲーム・ウィニング・ショットを行わなかった場合には、横線 (—) を記入する。
 - ※ ゲーム・ウィニング・ショット (シュート・アウト) を行った場合には、得点したチーム (勝ちチーム) の GWS の欄に、ゲーム・ウィニング・ショットによる有効なシュート数として 1 (本) を記入する。失点したチーム (負けチーム) の GWS の欄に 0 を記入する。
- ③ PIM の欄に両チームの各ピリオドの反則時間 (反則の分数) の合計を記入する。また、その総合計を TOTAL の欄に記入する。(A : ホームチーム, B : ビジターチーム)
- ・延長戦を行った場合には、OVT の欄に反則時間 (反則の分数) を記入する。ただし、延長戦やゲーム・ウィニング・ショットを行わなかった場合には、横線 (—) を記入する。
- ④ PPGF の欄に両チームの各ピリオドのパワープレイによる得点を記入する。また、その総合計を TOTAL の欄に記入する。(A : ホームチーム, B : ビジターチーム)
- ・延長戦を行った場合には、OVT の欄にパワープレイによる得点を記入する。ただし、延長戦やゲーム・ウィニング・ショットを行わなかった場合には、横線 (—) を記入する。
 - ・なお、ゲーム・ウィニング・ショットを行った場合にも、横線 (—) を記入する。
- ⑤ SHGF の欄に両チームの各ピリオドのショートハンドによる得点を記入する。また、その総合計を TOTAL の欄に記入する。(A : ホームチーム, B : ビジターチーム)
- ・延長戦を行った場合には、OVT の欄にショートハンドによる得点を記入する。ただし、延長戦やゲーム・ウィニング・ショットを行わなかった場合には、横線 (—) を記入する。
 - ・なお、ゲーム・ウィニング・ショットを行った場合にも、横線 (—) を記入する。

(記入例 34)

Game Summary

Period	G A:B	SOG A:B	PIM A:B	PPGF A:B	SHGF A:B
1	1:1	8:8	4:4	0:0	0:1
2	0:2	5:9	4:0	0:0	0:0
3	2:0	7:3	2:6	1:0	0:0
OVT	0:0	3:3	0:0	0:0	0:0
GWS	1:0	1:0	0:0	—:—	—:—
TOTAL	4:3	24:23	10:10	1:0	0:1

※ ゲーム・ウィニング・ショットを行った場合

(15) Saves (ゴールキーパーのセーブ数) の欄

- ① Goalkeeper欄の GKA1, GKA 2, GKB1, GKB 2 の記号は次のとおりである。
- ・ GKA1 はホームチームの第1(先発した)ゴールキーパーを示す。
 - ・ GKA2 はホームチームの第2(交代した)ゴールキーパーを示す。
 - ・ GKB1 はビジターチームの第1(先発した)ゴールキーパーを示す。
 - ・ GKB2 はビジターチームの第2(交代した)ゴールキーパーを示す。
- ② 両チームのゴールキーパーがセーブしたシュート数を、ピリオドごとに記入する。また、その総合計を TOTAL の欄に記入する。
- ※ 延長戦やゲーム・ウィニング・シュートを行わなかった場合には、横線 (—) を記入する。
- ※ ゲーム・ウィニング・シュート (シュート・アウト) を行った場合には、両チームの GWS の欄に 0 を記入する。
- 失点したチーム (負けチーム) のゴールキーパーのセーブ数 (被シュート : 1, 失点 : 1) を 0 とし、得点したチーム (勝ちチーム) のゴールキーパーのセーブ数 (被シュート : 0, 失点 : 0) を 0 とし記入するものとする。
- ③ ゴールキーパーが氷上でプレイ(滞氷)しなかったピリオドの欄には、横線 (—) を記入する。

(記入例 35)

Period	GKA2	GKB1	GKB2	GKB2
1	7	—	7	—
2	7	—	4	1
3	3	—	—	5
OVT	3	—	—	3
GWS	0	—	—	0
TOTAL	20	—	11	9

※ ゲーム・ウィニング・シュートを行った場合

(16) Goalkeepers Records (ゴールキーパーの記録) の欄

- ① GKA の欄にホームチームのゴールキーパーの背番号を、GKB の欄にビジターチームのゴールキーパーの背番号を記入する。
- ・ GKA1 の上段には、ホームチームの第1(先発した)ゴールキーパーの背番号を記入する。
 - ・ GKA2 の下段には、ホームチームの第2(交代した)ゴールキーパーの背番号を記入する。
 - ・ GKB1 の上段には、ビジターチームの第1(先発した)ゴールキーパーの背番号を記入する。
 - ・ GKB2 の下段には、ビジターチームの第2(交代した)ゴールキーパーの背番号を記入する。
- ② MIP の欄にゴールキーパーの滞氷時間を記入する。
- ・ ゴールキーパーが試合に出場 (氷上でプレイ) した時間 (滞氷時間) を記入する。
- ※ 1 試合をフルに出場すれば、60 : 00 となり、途中交代した場合には、それまで出場していた時間を記入する。なお、6 人攻撃などでゴールキーパーが氷上にいない (エンptyネット) 状況で、しかも失点のリスクを負う場合に限り、滞氷時間を減算して記入する。
- ※ 試合中に氷上でプレイしなかったゴールキーパーが反則を科せられた場合には、MIP の欄に滞氷時間を 00 : 00 と記入する。
- ※ 試合開始から延長戦終了までプレイしなかったゴールキーパーが、ゲーム・ウィニング・シュートでプレイした場合には、MIP の欄に滞氷時間を 00 : 00 と記入する。
- ③ GA の欄にはゴールキーパーの失点数を記入する。
- ※ エンptyネットの状況で失点した場合には、ゴールキーパーの失点数に含めない。
- ④ 試合の途中でゴールキーパーが交代しなかった場合には、第2(交代した)ゴールキーパーの背番号 (GKA・GKB) GA の欄に横線 (—) をそれぞれ記入する。

(記入例 36)

Goalkeeper Records

GKA	MIP	GA	GKB	MIP	GA
33	60:00	3	1	40:00	5
—	—	—	55	19:39	0

ゴールキーパーズ チェンジズ

(17) Goalkeepers Changes (ゴールキーパーの交代) の欄

- ① Time の欄にゴールキーパーが交代した時間を記入する。
 - ・ 試合開始の Time の欄に 00 : 00 を記入する。
 - ・ 延長戦を行わなかった場合には、試合終了の Time の欄に 60 : 00 を記入し、GKA の欄と GKB の欄にはそれぞれ横線 (—) を記入する。
 - ・ 延長戦を行った場合には、その終了時間を累計時間で記入する。

※ 5 分間の延長戦を行った場合には、試合終了の Time の欄に 65 : 00 を記入する。
※ 10 分間の延長戦を行った場合には、試合終了の Time の欄に 70 : 00 を記入する。
- ② GKA の欄にホームチームのゴールキーパーの背番号を記入する。
- ③ GKB の欄にビジターチームのゴールキーパーの背番号を記入する。
- ④ 表面の Goalkeeper Changes の欄に書ききれなくなった場合は、その続きを裏面の Goalkeeper Changes の欄に記入する。

(記入例 37)

Goalkeepers Changes

Time	GKA	GKB
00:00	33	1
40:00	33	55
59:31	33	—
59:42	33	55
59:50	33	—
60:00	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—

※ ゴールキーパーが氷上でプレイしていない (滞水していない) 場合には、背番号の欄に横線 (—) を記入する。

スタート オフ ゲーム エンド オフ ゲーム

(18) Start of game, End of game (試合開始時刻, 試合終了時刻) の欄

- ① Start of game の欄に実際の試合開始時刻を、End of Game の欄に試合終了時刻を記入する。

(記入例 38)

Start of game:	14:00	End of game:	16:08
----------------	-------	--------------	-------

(19) ^{タイムアウト} Timeout (タイムアウト) の欄

- ① Timeout A の欄にホームチームがタイムアウトをとった時間 (累計時間) を記入する。ただし、タイムアウトをとらなかった場合には、横線 (—) を記入する。
- ② Timeout B の欄にビジターチームがタイムアウトをとった時間 (累計時間) を記入する。ただし、タイムアウトをとらなかった場合には、横線 (—) を記入する。
※ 両チームが続けてタイムアウトをとった場合には、最初にとったチームの時間 (累計時間) の左側に* (アスタリスク) をつける。

(記入例 39)

Timeout A:	59:06	Timeout B:	—
------------	-------	------------	---

※ 第3ピリオドの19分06秒にホームチームが、タイムアウトをとった場合。

(記入例 40)

Timeout A:	58:37	Timeout B:	* 58:37
------------	-------	------------	---------

※ 第3ピリオドの18分37秒にビジターチームが最初にタイムアウトをとり、続けてホームチームがタイムアウトをとった場合。

(20) ^{チーム オフィシャル} Team Official (チームの役員) の欄

- ① ^{ヘッド コーチ} Head Coach A の欄にホームチームの監督の氏名を記入する。
- ② Head Coach B の欄にビジターチームの監督の氏名を記入する。

(記入例 41)

Head Coarch A:	○○ ○○
Head Coarch B:	○○ ○○

(記入例 42)

Head Coarch A:	○○ ○○
Head Coarch B:	○○ ○○(代行)

※ 代行者の場合には、氏名の右側に (代行) と記入する

(21) ^{オフ アイス オフィシャルズ} Off-Ice Officials (競技役員) の欄

- ① ^{ゲーム スーパーバイザー} Game Supervisor の欄にゲーム・スーパーバイザーの氏名を記入する。

(記入例 43)

Game Supervisor:	○○ ○○
------------------	-------

- ② ^{タイムキーパー} Timekeeper の欄にタイムキーパーの氏名を記入する。
- ③ ^{ペナルティ タイムキーパー} Penalty Timekeeper の欄にペナルティ・タイムキーパーの氏名を記入する。
- ④ ^{アナウンサー} Announcer の欄にアナウンサーの氏名を記入する。

(記入例 44)

Timekeeper:	○○ ○○
Penalty Timekeeper:	○○ ○○
Announcer:	○○ ○○

- ⑤ ゴール ジャッジ **Goal Judge** の欄にゴールジャッジ（2名）の氏名を記入する。
- ⑥ ペナルティ ベンチ アテンダント **Penalty Bench Attendant** の欄にペナルティ・ベンチ・アテンダント（2名）の氏名を記入する。
- ⑦ スコアキーパー **Scorekeeper** の欄にスコアキーパーの氏名を記入する。
- (記入例 45)

Goal Judge:	
Goal Judge:	
Penalty Bench Attendant:	
Penalty Bench Attendant:	
Scorekeeper:	

(22) ゲーム オフィシャルズ **Game Officials (レフェリー, ラインズマン)** の欄

- ① ラインズマン **Linesman** の欄にラインズマン（2名）の氏名を記入する。
- ② レフェリー **Referee** の欄にレフェリーの氏名を記入する。
- ③ シグネチャー オフ レフェリー **Signature of Referee** の欄に、試合終了後、スコアキーパーは速やかにレフェリーの確認を受け、署名（サイン）をもらう。レフェリーが署名した後に、オフィシャル・ゲーム・シートに記録の間違いがあった場合には、再度レフェリーの確認がなければ訂正できない。

(記入例 46)

Linesman:		
Referee:		
Sign. Referee:		

(23) ノート **Notes (備考)** の欄

- ① 裏面の備考欄に記入事項がない場合には、No の左側に v (チェックマーク) をつける。
- ② 裏面の備考欄に記入事項がある場合には、Yes の左側に v (チェックマーク) をつける。

※ シ リバース サイド see reverse side (裏面参照)

(記入例 47)

Notes	v No	Yes	see reverse side
-------	------	-----	------------------

2 記入要領（裏面）

(1) ゲーム ウィニング ショット Game Winning Shots (ゲーム・ウィニング・ショット) の欄

- ① A の欄にゲーム・ウィニング・ショットを行うホームチームの選手の背番号を、ショットを行う順にすべて記入する。
- ② B の欄にゲーム・ウィニング・ショットを行うビジターチームの選手の背番号を、ショットを行う順にすべて記入する。
- ③ 先攻のチームには、A または B の左側に* (アスタリスク) を記入する。
 ※ ホームチームが先攻の場合には、A の左側に* (アスタリスク) を記入する。
 ※ ビジターチームが先攻の場合には、B の左側に* (アスタリスク) を記入する。
- ④ GKA の欄に、ゲーム・ウィニング・ショットを受けたホームチームのゴールキーパーの背番号を記入する。
 ※ 勝敗が決定したため、ゲーム・ウィニング・ショットを受けなかった場合には、GKA の欄に横線(ー)を記入する。
- ⑤ GKB の欄に、ゲーム・ウィニング・ショットを受けたビジターチームのゴールキーパーの背番号を記入する。
 ※ 勝敗が決定したため、ゲーム・ウィニング・ショットを受けなかった場合には、GKB の欄に横線(ー)を記入する。
- ⑥ GF:GA の欄に、ゲーム・ウィニング・ショット行った時点の得点数 (ホームチームの得点: ビジターチームの得点) を記入する。
 ※ 勝敗が決定したため、ゲーム・ウィニング・ショットを行わなかった場合には横線(ー)を記入する。
 (記入例) 0:0 1:0 0:1 1:1 2:0 0:2 -:-

(記入例 48)

A	B	GKA	GKB	GF:GA
40	* 20	35	33	1:0
33	32	35	33	1:1
14	17	35	33	2:1

※ ビジターチームが先攻で、3名ずつによるゲーム・ウィニング・ショットを行った場合の記入例。

※ 上の記入例の場合、ホームチーム 14 番の選手のゴールが有効な得点(1点)となる。

※ ゲーム・ウィニング・ショットによって試合の勝敗が決まった場合、試合結果および得点した選手の個人記録には、決定時の得点(1点)だけが有効となる。ゲーム・ウィニング・ショットは、決定的なショットにより得点された時点で終了となる。勝敗決定時の得点状況と有効な得点(何点目の得点か)は、次の通りである。

勝敗決定時の得点状況	有効な得点 (何点目)
1:0, 2:0	1点目の得点
2:1, 3:1	2点目の得点
3:2	3点目の得点

(2) Notes Notes (備考) の欄

- ① 血液の付着などで予備のユニフォームを着用して、背番号を変更した場合の記入方法。
 ・変更時間帯、チーム名、選手の背番号、選手の氏名、変更した背番号を記入する。

- ・なお、背番号変更後に得点、アシスト、反則などに関わった場合には、オフィシャル・ゲーム・シートの表面に変更前（登録済み）の背番号で記入する。

(記入例 49)

(チーム名) (選手の氏名)
35 : 24~60 : 00 ○○○○ ○○ ○○ No.18→No.68

- ② 試合開始から試合終了まで登録と違うユニフォームを着用して、背番号を変更した場合の記入方法。
- ・変更時間帯、チーム名、選手の背番号、選手の氏名、変更した背番号を記入する。
 - ・なお、得点、アシスト、反則などに関わった場合には、オフィシャル・ゲーム・シートの表面に変更前（登録済み）の背番号で記入する。

(記入例 50)

(チーム名) (選手の氏名)
00 : 00~60 : 00 ○○○○ ○○ ○○ No.43→No.88

- ③ 記録達成選手や表彰選手の記入方法。

- ・チーム名、選手の背番号、選手の氏名、達成した記録や表彰内容を記入する。

(記入例 51)

(チーム名) (選手の氏名)
○○○○ No.16 ○○ ○○ リーグ通算 3 0 0 試合出場達成

(記入例 52)

(チーム名) (選手の氏名)
○○○○ No.13 ○○ ○○ リーグ通算 5 0 0 ポイント達成

(記入例 53)

(チーム名) (選手の氏名)
○○○○ No.91 ○○ ○○ ハットトリック賞

(記入例 54)

(チーム名) (選手の氏名)
○○○○ No.33 ○○ ○○ 完封ゴールキーパー賞

- ④ 反則の略語表に記載されていない反則内容（反則名）を **OTHER** で記入した場合の記入方法。

- ・反則時間、チーム名、選手の背番号、選手の氏名、反則内容を記入する。

(記入例 55)

(チーム名) (選手の氏名)
53 : 49 ○○○○ No.70 ○○ ○○ モレスティング・オフィシャルズ

- ⑤ チーム・オフィシャルにペナルティが科せられた場合の記入方法。

- ・反則時間、チーム名、役員名、役員の氏名、反則内容、（代行選手の背番号、氏名）を記入する。

(記入例 56)

(チーム名) (役員の氏名)
24 : 27 ○○○○ 監督 ○○ ○○ スローイング・ザ・スティックにより
ベンチ・マナー・ペナルティおよびゲーム・ミコンダクト・ペナルティ (No.32 ○○ ○○が代行)

- ⑥ 試合の途中でレフェリーやラインズマンが交代した場合の記入方法。

- ・交代した時間、オフィシャル名、氏名、→、交代者の氏名、交代理由を記入する。

(記入例 57)

(氏名) (氏名)
35 : 17 ラインズマン ○○○○ → △△△△ 右足首の負傷のため

⑦ リンクの状態不良，設備の故障，災害などにより試合が中断した場合の記入方法。

・時間，中断した理由，中断した時刻を記入する。

(記入例 58)

42 : 51 停電のために試合中断 20時39分～20時54分 (15分間)

(3) Game No. (試合番号) の記入

① 裏面の Notes に特記事項を記入した場合や，ゲーム・ウィニング・ショットを行った場合には，裏面の Game No. の欄にもゲームナンバー (試合番号) を必ず記入する。

※ ファクシミリ等を使用してオフィシャル・ゲーム・シートの表面と裏面を送信する場合に，合致させるために必要となる。

(記入例 59)

Game No.	32
----------	----

(4) ゴールキーパーズ チェンジズ Goalkeepers Changes (ゴールキーパーの交代) の欄

記入要項 (表面) の (17) の記入欄にデータが書ききれなくなった場合は，その続きをこの欄に記入する。

※ 記入方法は，1 記入要項 (表面) の (17) と同様に記入する。

3 その他

(1) 記入欄 (Goals, Penalties) にデータが書ききれなくなった場合。

記入欄 (Goals, Penalties) にデータが書ききれなくなった場合は，オフィシャル・ゲーム・シートの 2 枚目を作成し記入する。

※ さらに必要が生じた場合は，次を作成し記入する。

※ データの集計は 1 枚目に記入し，裏面も同様とする。2 枚目以降は記入しない。裏面も同様とする。

※ レフェリーの確認は，1 枚目に署名 (サイン) をもらう。2 枚目以降は横線 (—) を記入する。

4 補足

(1) オフィシャル・ゲーム・シートの裏面の改訂について (改訂第2版)

2002年のIIHFの競技規則改訂にともない、オフィシャル・ゲーム・シートの裏面の記載を下記の通り変更した。

- ① 出場記録
 - ・「S=スターティング・ラインナップ」を削除。
- ② 反則略語表 ※ 略語の数を59個から58個に変更。
 - ・GR-MI (Gross Misconduct Penalty) を削除。
 - ・STA-L (Starting Line-up) を削除。
 - ・CHE-H (Checking to the Head and Neck Area) を追加。

(2) 記入要領の一部改訂およびオフィシャル・ゲーム・シートの裏面の改訂について (改訂第3版)

2004年のIIHFのオフ・アイス・オフィシャルズ・ハンドブックの改訂にともない、記入要領の一部を改訂し、反則略語表の追加および削除した。

- ① Date (試合の開催日) の欄の英語表記を追加。
- ② ペナルティ・ショットを行い、ノーゴールとなった場合の記入要領を変更。
- ③ ベンチ・マイナー・ペナルティが科せられた場合の記入要領を変更。
- ④ ディレイド・ペナルティがウォッシュアウトされた場合の記入要領を変更。
- ⑤ チームの役員 (チーム・オフィシャル) にゲーム・ミスコンダクト・ペナルティやマッチ・ペナルティが科せられた場合の記入要領を変更。
また、オフィシャル・ゲーム・シート裏面の記載の一部を改訂(追加)し、反則略語の追加および削除した。 ※ 下線部を追加。
- ⑥ 反則を科せられた選手の背番号 (代行選手にはTと背番号を、チーム・オフィシャルにはTを記入)
- ⑦ 科せられた反則の分数 (2, 5, 10, 20, 25, ただしペナルティ・ショットは0またはPSを記入)
- ⑧ 反則略語表 ※ 略語の数を58個から45個に変更。

(3) 記入要領の一部改訂およびオフィシャル・ゲーム・シートの裏面の改訂について (改訂第4版)

2006年-2010年のIIHFのルール改正、ケースブックとオフ・アイス・オフィシャルズ・ハンドブックの改訂にともない、記入要領例を追加した。また、オフィシャル・ゲーム・シート裏面の記載の反則略語を一部変更し追加した。

- ① 各種の反則記入例の追加 (記入例17, 18, 22, 30, 32, 33)
- ② 反則略語表 ※ 略語の数を45個から46個に変更。
 - ・GM (Game Misconduct Penalty) の略語をGA-MIに変更
 - ・DIVE (Diving) を追加。

(4) オフィシャル・ゲーム・シートの表面の記入書式一部改訂と、裏面の改訂について (改訂第5版)

オフィシャル・ゲーム・シートの表面の記入書式について、IIHFオフィシャル・ゲーム・シートとの一部統一を図った。また、オフィシャル・ゲーム・シート裏面の記載の反則略語を一部変更し追加した。

- ① Event 欄の行を変更した。
 - ※ Event, Place, Date, Start, Spectators, Game No の欄に変更した。
 - ② Game Summary の欄、Saves の欄、Goalkeepers Records の欄、Goalkeepers Changes の欄を変更した。
 - ③ Team Official の欄、Game Official の欄、Off-Ice Official の欄を統合した。
 - ④ 反則略語表 ※ 略語の数を 46 個から 51 個に変更。
 - ・ DIVE (Diving) を削除。
 - ・ UN-SP (Unsportsmanlike Conduct) を削除。
 - ・ BENCH (Bench minor penalty) を追加。
 - ・ GK-PEN (Goalkeeper penalty) の各 3 項目に個々の番号を割り当てた。
 - ・ L-BCH (Leaving the bench) の各 3 項目に個々の番号を割り当てた。
 - ・ UN-SP (Diving) を追加。
- (5) 公益財団法人移行に伴う名称変更およびオフィシャル・ゲーム・シートの裏面の改訂について
(改訂第 6 版)
- ① 反則略語表 ※ 略語の数を 51 個から 49 個に変更。
 - ・ DIS-N (Displacing Net) を削除。
 - ・ L-BCH の 3 項目を削除。
 - ・ UN-SP (Diving) を削除。
 - ・ DIVE (Diving) を追加。
 - ・ L-BCH (Leaving the Player/Penalty Bench) を追加。
 - ・ T-BCH (Team Officials Leaving the Bench) を追加。